

第7回 地域共生社会推進全国サミット in かが

当日資料

【日程】 2025年11月20日(木)～21日(金)
(令和7年)

【会場】
[主会場]
加賀市文化会館



1

(第7回) 地域共生社会推進全国サミットinかが



ー 地域共生社会推進全国サミット ー



昨今は、人口減少進行に加え、コロナ禍の影響にもよる地域の希薄化、物価高騰などによる生活困窮や、保育、福祉人材不足など、多様で複合的な課題に直面

このような地域課題に対して、子ども、障がい、高齢等の制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が、世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現を目指すことが重要

サミットは、これからの地域共生社会の推進について考えていくための機会として開催



2



(第7回) 地域共生社会推進全国サミットinかが

－ 加賀市での開催 －

地域共生社会推進全国サミットは、平成12年から毎年開催されていた介護保険推進全国サミットのテーマを、平成30年から新たに「地域共生社会」へリニューアルして開催されている歴史ある大会加賀市で、平成13年に開催して以来、2回目の開催

自分たちの地域に関心を持ち、子どもから高齢者まで互いが尊重され、地域のつながりの中で支えあえるような地域共生社会の実現の一翼が担えるよう取り組んでまいります。

第2回 介護保険推進全国サミットin加賀

メイン・テーマ：地域ケアの構築



高齢者の暮らしを支えるボランティア。通称「お助け隊」と呼ばれ、介護保険で非該当（自立）と認定されたひとり暮らしの高齢者を始め、高齢者世帯の生活をお手伝いします。利用者は、ボランティア派遣費用の1割を負担します。

期 日 平成13年11月15日(木)・16日(金)

会 場 橋 幸夫講演会：加賀市文化会館
自治体政策コース：ホテル百万石(山代温泉)
痴呆対応コース：ゆのくに天祥(山代温泉)
介護支援コース：加賀観光ホテル(片山津温泉)
住環境コース：ホテルながやま(片山津温泉)
全体会議／パネルディスカッション：加賀市文化会館

主催：加賀市 後援：厚生労働省、石川県 ほか 協力：国土交通省

3



(第7回) 地域共生社会推進全国サミットinかが

－ (第7回)地域共生社会推進全国サミットinかが －

- 1 開催期間 令和7年11月20日(木)・21日(金)の2日間
- 2 会 場 加賀市文化会館ほか
- 3 主 催 加賀市
- 4 主 管 (仮称)第7回地域共生社会推進全国サミット inかが実行委員会
- 5 開催内容 基調講演、パネルディスカッション、分科会、分科会報告、引継式 など
- 6 参加者 約1,000人

令和6年度は、令和7年度の本開催に向け、準備を行うほか、プレイベントを開催し、気運の醸成を図る。

今年度開催のサミットinいこま（奈良県生駒市）に参加し、次期開催市としてPRを行う。

【これまでの開催地】

- 第1回(平成30年度) 愛知県長久手市
- 第2回(令和元年度) 秋田県湯沢市
- 第3回(令和3年度) 神奈川県鎌倉市
- 第4回(令和4年度) 福井県敦賀市
- 第5回(令和5年度) 愛知県豊田市
- 第6回(令和6年度) 奈良県生駒市



▲令和5年10月12日、13日 開催 第5回サミットinとよた

4



(第7回) 地域共生社会推進全国サミットinかが

はなかんむり

大会シンボル(こころの向日葵冠) 展示

こころの向日葵冠は、地域共生社会推進全国サミットの大会シンボルとして、開催地の自治体に引き継がれているものです。曲木で心のつながりと太陽を表現したこの冠は、「みんなのひとつにつながるこころが新しい時代を明るく照らす希望の光になるように」との願いが込められ、太陽の花とも呼ばれる向日葵の花冠からその名がつけられています。



[市役所正面玄関ロビー]

